

ニュースリリース

2019年8月7日

クリーンで、安全、検出可能 食品接触向けの新材質

食品産業における機械部品は、耐薬品性、無潤滑、耐食性といった要求を満たすことが必須です。イグス株式会社(東京都墨田区)は、機械システムの損傷で生じた破損ピースを迅速に検出するため、すべり軸受および球面ベアリング用に視覚的、磁気的に検出可能な2種類の材質、イグリデュールFC180およびイグミッドFCを新たに開発しました。

食品の製造や梱包において、高い品質を維持し異物混入を回避するため、異物の検出は重要な役割を担っています。そのためイグスは、食品に接触する用途専用に摩擦特性を最適化したすべり軸受材質、イグリデュールFC180(FC="Food Contact")を開発しました。新材質は青色で目視確認できる他、金属探知機での検出に適した食品接触対応の添加物が配合されています。システムに損傷が生じた場合には、破損したピースを迅速に検出して取り除くことが可能です。その結果、製品品質が確保され、コストがかかる製品リコールも回避されます。また、FDAおよび欧州委員会規則(EU)10/2011に準拠しており、さらには低吸湿性や無潤滑等の特性も備えているため、食品・飲料業界、包装産業での使用に最適です。



金属検出機で検知できるイグボール球面ベアリング

モーション・プラスチック カンパニーのイグスは、この金属検出可能な新しい材質をイグボール球面ベアリング製品群に新たに採用しました。食品接触向けのハウジン



ニュースリリース

2019年8月7日

グ材質イグミット FC とイグリデュール FC180 球面ボール材質を組み合わせた自己調心型イグボール球面ベアリングは、直接食品と接触する用途に認可済みです。

この材質の卓越した検出性能は、食品産業界において異物検出のスペシャリストである金属検出機メーカーによっても確認されています。イグリデュール FC180 またはイグミッド FC のわずか 0.02 g 以下の極めて小さい異物であっても、金属検出機を通過する際にベルトコンベア上で検出されます。この樹脂製ベアリングは耐食性・耐薬品性を備えているため、水や多くの洗剤を使用した洗浄も可能です。また、素早く簡単に取付けられるため、コスト削減を実現できます。メンテナンスの必要がなく、その導入によるコスト効率は、食品機器用潤滑剤を使用するシール付きステンレス製ベアリングよりはるかに優れています。



イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel: 03(5819)2030(代表)

https://www.igus.co.jp

<製品についてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2500 Tel: 03 (5819) 2057 Fax: 03 (5819) 2055 Fax: 03 (5819) 2055

以下の用語、"igus", "Apiro", "chainflex", "CFRIP", "conprotect", "CTD", "drylin", "dry-tech", "dryspin", "easy chain", "e-chain", "e-chain-systems", "e-ketten", "e-kettensysteme", "e-skin", "flizz", "ibow", "igear", "iglidur", "igubal", "kineKIT", "manus", "motion plastics", "pikchain", "plastics for longer life", "readychain", "readycable", "ReBeL!", "speedigus", "triflex", "robolink", and "xiros" は、ドイツ連邦共和国およびその他の適用国の商標法により保護されています。

<プレスリリースについてのお問い合わせ>